

SISTER CONTROL

オ
タ
マ
イ
シ
マ
ス

*For
Adult
Only*





古来より宗教は
人々の心の寄る辺
として暮らしの
中であつた

しかしそれは時に
戦の火種ともなつた

かつてこの大陸を覆つた
魔と人が交えた
戦火もまたその一つである

滅びに瀕した人類を
生命の水なる御業にて
救つた女神の教義

その御業こそはかつて
大母の物であり
女神はその篡奪者
であるとして興つた
大母の教義



失われた大母の名譽を
願つた魔王の望みは叶い
今日ではヒトと魔族は
互いの教義を尊び
共存している

だが
いずれの教義も
心の寄る辺と
できなかつた者も
皆無ではない



教会…
助かつた
…か？



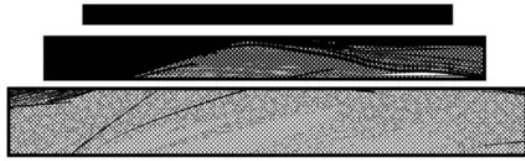
故に新たな
教義が興る

寄る辺なくして立つ苦難に
多くの者は耐えられぬが故に





いかに
意識が…
保て…
な…



ああ良かった...!
気が付かれたの
ですね

覚えていらつ
しやいますか?
あなたは傷を負い
教会の前で倒れて
いらしたのです

え
あつ...

ということは
貴女が傷の手当てを?
これはすまない
助かった!

いいえいいえ
手当こそしました
が私の治癒の奇跡は
まだ未熟で...
傷の完治には及んで
おりません

いやそんな!
充分だ
体も起こせ

無理をなさらないで
月の出る晩であれば
奇跡の力も満ちる筈

今宵は満月ですし
夜までお待ちください

たふ

ズキッ

え



申し上げた通り
治癒の奇跡を

これが私どもの
教義の作法ですの

ええ…そんな
教義は聞いた
こともない

ええ
広くは知られていない
宗派ですもの



どうか
ご安心なさって
身を任せて
くださいませ

その傷を癒して
差し上げます

うっっ…

んっ

んっ



ん
はっはっはっ

そんないきなり
激しくされたら

ん
はっはっはっ

ん
はっはっはっ

ん
はっはっはっ

辛抱がっ

ん
はっはっはっ

ん
はっはっはっ

あら...
ふふふ
お射精なさい
ますか?
構いませんよ
思う存分

ん
はっはっはっ

待ッ
ててててて

ん
はっはっはっ

ん
はっはっはっ

私の乳房に
解き放つて
くださいませ



どろどろ

あらあ...

あーい♡
ああこんなに
沢山...
生命力の迸り...
素晴らしいですわ

どろどろ
どろどろ
どろどろ



ふふ

あらん...いや
いささか所では
無いんだが...

ふふ
驚かれましたか？
確かに他の宗派とは
いささか異なるやり方
ですものね

む...!!
本当だ
左肩の痛みが...
ほ本当に
治療の為に
していたのか...

これほどの生命力なら
効きも良い筈...
肩の具合はどうですか

しかし…本当に聞いたこともないやり方だ

シンボルを見るに大母教の流れを組むようだが…

仰る通り私どもは大母教と興りを同じくしております

ですが私どもはかの大母様ではなく

魔王様のご息女…淫魔族の始祖に信仰を捧げております

交合によって高まる生命の力を奇跡に用いるこの教義を



私どもは

魔王教と申しております

キーン

さあ治療を
続けましょう

治療：
ここからまで
するのか

あ

は...あ

なんという
締めりつ

あ

あ

ふふふ

貴方様も
よい猛り
ですわ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ





お礼？
まあ…
それでしたら

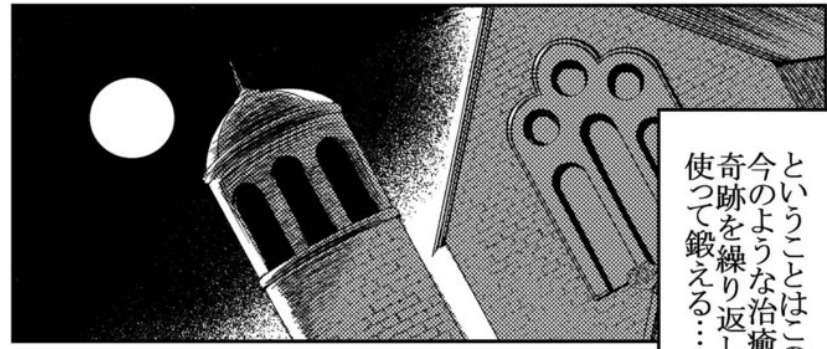
礼をしたい
くらいさ

手当は勿論だが
良い思いをさせて
もらって…

いいや
充分だ

もつと修行を積み
続けざまに奇跡が
起こせるのですが…
ごめんなさい
まだ傷の完治には
至りませんね

『修行の手伝い？』



ということはこの…
今のような治癒の
奇跡を繰り返して
使つて鍛える…と



はい
そのお手伝いを
お願いしたいの
ですが



はい
この森の教会で
暮らしながら
奇跡の研鑽を積み

循環と増幅を
繰り返して
魔力を高める
修行の最中なのです





その…なんだ
率直に言う
と役得だし

断る理由は
ないんだが

こんなことを
聞くのも何だが
君は良いのか？

行き倒れた
生きずりの男が
相手で…

?
ええ
勿論ですわ



これが私どもの
教義であり
信仰ですもの



真面目な話…
根無し草の
冒険者稼業から
足を洗いたいの
があるが

率直に言つて
この役得を
手放すのが
惜しい…!!

…まあ

俺をこの教会に
置いてもらえない
だろうか?

…ところでその…
完治するまで面倒を
見てもらつて
こんなことを言うのは
少し厚かましいんだが



良かった
傷痕も残つて
いませんね

そのようだ
本当にありがとう



それはつまり
入信をご希望
なさつていと!

わっ

まあ!

まあ
まあ



いっ
いっ

では早速
洗礼の儀を
いたしましょう！

儀と申ししても
難しいことは
ございません！

私どもの教義では
修道女は巫女でもあり
その胎に精液を
奉じること
信仰への恭順を
示すとしています

それは…
今までと
どう違うんだ？

奇跡を用いぬ時の胎を
器と見立てておりますの

ここに精を満たし

聖印を通じて地に
奉ずるのです

なるほど…







はぁぁぁ

ハッ

ハッ

キリッ

てっ
っ
っ
っ
っ

おっ
おっ
おっ
おっ
おっ

おっ
おっ
おっ
おっ
おっ

生命力の猛りが
私の子宮に注がれて…
素敵ですわ♡

この調子で
このまま続けて
くださいまし

えっ
っ
っ
っ
っ

勿論です♡



ですから「のまま
私の胎に...



この儀は精を
満たすことで
成されるもの
言葉通り
私の子宮を
貴方の精子で
満たすのですわ

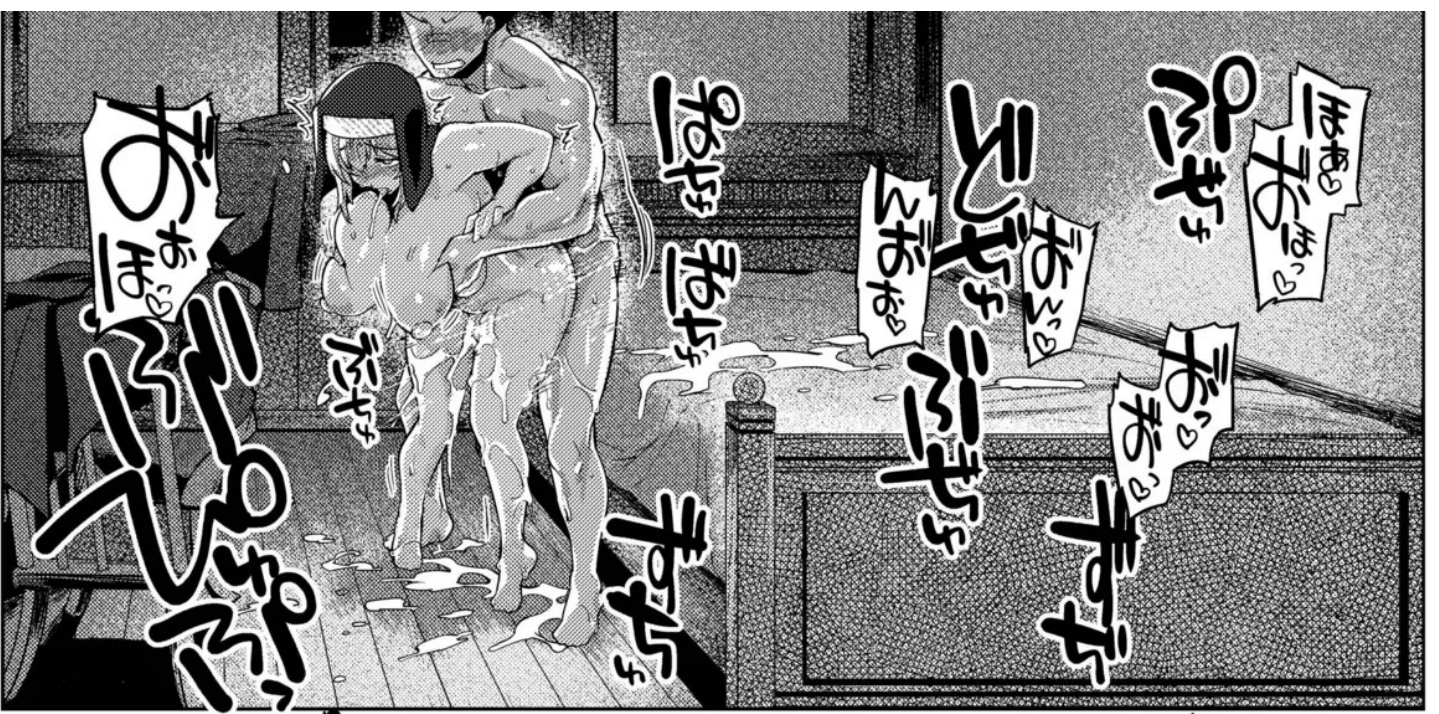


シスター...



おあ
そらですり
めいっ♡
注ぎ込んでっ♡







アッ
♡♡

アッ
アッ

アッ
アッ

アッ
アッ

アッ
♡♡

アッ
♡♡

アッ

アッ
♡♡

アッ
♡♡



ああ：私の子宮が
満たされたのを
感じます：
これにて
洗礼の儀は
成りました

そそうか
良かった：
さすがに
打ち止めた

これで貴方も
私と同じ
魔王教の信徒：
…ふふふ
嬉しいですわ

…ふふふ
嬉しいですわ



ヒトも魔族も
区別なく
生まれくる命を
等しく尊び
地に生命を
満たす

かつて魔王様が
望んだ平穏と
悦びに満ちた
世界の為に

ともに研鑽を
積みましよう

どうか末永く
よしなに

